

南大沢キャンパス講堂にカフェがオープン



acorn café

acorn(エイコーン)とは、英語で「どんぐり」という意味です。南大沢キャンパスの敷地に多く生息する「コナラ」や「アラカシ」が『どんぐり』の実をつけることから、本学の様子をイメージして名付けました。

「もっと気軽に交流できる場がほしい!」「コーヒーを飲みながら語り合える場があったらなあ…」「いろいろな人と気軽に話ができれば…」「空いた時間をゆっくりと過ごしたい…」

大学は学生や教職員だけでなく多くの方が行き交う場。本学に欠かせないのは、そうした多様な人たちが楽しく交流し合えるスペースではないでしょうか。

こうした声に応えるため、多くの人たちが協力し合い、たくさんの思いを込めた、きれいで楽しめる空間をつくりだしました。

店の名前は「acorn café」

本学の女性職員を中心に様々な知恵を出し、せっかくなら学生同士、学生と教職員、本学に来訪される方、地域の方など多くの方々に交流の場として利用してもらおう、そして交流しやすいきれいで優しい空間づくりを!と目指してオープンさせたものです。

このカフェを運営するのは、障がい者の方が働くことを支援する認定NPO法人の「やまぼうし」さん。オープン初日の3月15日から、さっそく明るい笑顔と優しい雰囲気接客しています。



やまぼうしの皆さん

営業時間は、平日の午前8時30分から午後4時30分まで。

コーヒーや紅茶などのホットドリンクやアイスコーヒーなどのほか、手作りバーガーや日替り丼、ソフトクリームなども販売します。

オープニング セレモニー

aCorn Café

2016.3.15 オープンしました。
よろしくお願ひいたします。

営業時間

月～金 8:30～16:30

コーヒー
¥110

コーヒー
¥150

アツドリ
¥150



3月15日の晴れた空の下、南大沢キャンパス・南門から入ってすぐの講堂ホワイエにて、カフェのオープニングセレモニーを行いました。川淵理事長や上野学長、認定NPO法人・やまぼうしの伊藤理事長から挨拶をいただき、テープカ



ットも行っていよいよオープン。

セレモニーでは、本学のアカペラサークル“dasLied”による歌声と、管弦楽団による「乾杯の歌」の祝演が花を添えました。

皆さんそれぞれが、この日を迎えた喜びと、大学の中でこれから交流が広がっていくことに期待を寄せて、厳かな中にも笑顔の絶えないセレモニーになりました。

今後、障がい者アートの展示や障がい者の方が創作するグッズの販売なども予定。こうした様々な取組を通じて、ダイバーシティを推進する本学で多様な交流が行われることを期待しています。



高大連携室（高校生と大学の交流の場）が移転しました

カフェのオープンに伴い、高大連携室は南門から入って右の1号館106室に移転しました。本学の特任教授と大学院生が、訪れる高校生の相談にのり、大学生活や大学での学びについて優しく丁寧に説明します。明るく話しやすい環境で、高校生の皆さんをお待ちしています。

